



絆 きずな



令和 7 年 5 月 1 日発行

新学期が始まり、もうすぐ一か月。新しい環境には慣れてきましたか。この時期は新緑が美しく、春から初夏への移り変わりを感じる季節ですね。みなさんの気持ちも4月当初と比べると何らかの移り変わりがあるかもしれません。

もし何か不安や悩みなどがあれば、一人で抱え込まずに友人や家族、または先生など話しやすい人に話してみましょう。自分の思いを話すことで気持ちの整理ができ、解決の糸口が見つかることもあります。また、この4月から北舎1階の「ほっとプレイス」という部屋に教育相談系のスタッフが常駐しています。部屋の利用については、原則保健室のルールと同じです。スタッフ一同、みなさんが安心して学校生活を送れるよう一緒に考えていきたいと思っています。何か困ったことがあるときは気軽に声をかけてくださいね。



心に残った言葉

「うんどこしょ。どっこいしょ。」

寺井 聡 教頭先生

みなさん、この言葉、どこかで聞いたことがありますか？

私の好きな絵本の言葉です。お母さんやお父さん、保育園や幼稚園の先生に読んでもらいませんでしたか？そうですね。絵本「大きなカブ」のフレーズですね。では、「私が、なぜこの絵本を好きなのか？なぜこの言葉がすきなのか？」それは、物語の構成に秘密があります。最後に登場したのはだれ？そうですね。小さなネズミでしたね。「小さなネズミがいなければ大きなカブは抜けなかった。」世の中、一人ひとりの力は小さいけれど、その人の力が大切なのです。誰もが、この世界を後押しする主人公なのです。

「向かい風を受けながら高く上がっていくカイト 追い風が吹かないことを どうか嘆かないで」

大塚 祐輔 先生

「世界に一つだけの花」「どんなときも。」などをてがけた、シンガーソングライターの槇原敬之による楽曲「カイト」の一節です。

シンガーソングライターとして大きな成功を収めた槇原ですが、彼自身の人生は決して順風満帆とは言えない、波乱に満ちたものです。私たち自身を振り返ってみても、すべてが順調に、思い通りに進む人生なんて、夢のまた夢…と感じてしまいますよね。

逆境を自分の力に変えられる「カイト」を思い浮かべつつ、日々を試行錯誤しながら生きていきましょう。



スクールカウンセラーについて

みなさんの悩みを相談できる機会を設けています。

※予約制です。担任または相談室に気軽に声をかけてください。

【5月、6月の予定】

5月 22日(木) 16:20~18:20

6月 17日(火) 16:20~18:20



